

国際経済政策シリーズ 5
ポストウクライナにおける新国際秩序
——グローバル・ミドルパワーとしての日本の役割——

目次

はじめに	1
ポストウクライナにおける新しい国際秩序を考える研究会座長、 独立行政法人国際協力機構特別顧問 北岡伸一	
混迷する国際秩序を立て直すための政策提言	6
座談会 国際秩序の混乱をどう立て直すのか	20
独立行政法人国際協力機構特別顧問、東京大学名誉教授 北岡伸一 同志社大学特別客員教授、笹川平和財団常務理事 兼原信克 九州大学大学院比較社会文化研究院教授 益尾知佐子 九州大学大学院比較社会文化研究院教授 相澤伸広 一般財団法人国際経済交流財団会長 豊田正和	
序 章 ウクライナ戦争の淵源と将来への展望	48
独立行政法人国際協力機構特別顧問、東京大学名誉教授 北岡伸一	
第1章 国際秩序と安全保障の諸次元	
第1節 ウクライナ戦争後の国際秩序と日本	53
同志社大学特別客員教授、笹川平和財団常務理事 兼原信克	
第2節 経済安全保障を巡る国際秩序	67
明星大学経営学部教授 細川昌彦	
第3節 経済安全保障と国際貿易体制	78
経済産業省大臣官房参事 佐伯耕三	
第4節 サイバーセキュリティ	94
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授 土屋大洋	
第5節 エネルギー安全保障秩序の再構築	102
一般財団法人国際経済交流財団会長 豊田正和	

